

清流のほとり



ENCHO



令和6年12月23日(月)発行

園長 津田 将美 寄 松田

カラー版はHPで…幼稚園HPのQRコードです↑

みかん畑より

～行事をつなぎ 想いをつなく～

12月とは思えないあたたかい日差しに照らされながら、バスを降りました。評議員の山口さんが、思いっきりの笑顔で迎えてくださり、どの子ども日差しに負けないキラキラの笑顔で応えていました。

山口さんが長く長～くつないでくださった年中組のみかん狩りのために、今年もみかん畑にやってきました。

昨年度は年長組のかきパーティーにあこがれ、自分たちもみかんパーティーをしたいと想いをふくらませた年中さんも、今は素敵な年長さんになっています。年中さんに招待され、おいしそうにみかんジュースやゼリーをいただいていた年少さんが、今、目を輝かせながら山口さんのお話を聞いています。

「みかんは、2度切りをするんですよ。でっばった枝をもう一度切る。そうしないと他のみかんを傷つけちゃうからね。わかりましたか？」

「はい、わかりました！」

「一人、10個取っていいからね。」

「やった～！！」

子どもたちは、大喜びでみかん狩りを始めました。どの子ども自分の袋をしっかりと持ち、ひとつひとつ丁寧にみかんを収穫していきます。

この日の付き添いは、園長一人。園長はほとんどあてになりませんので、担任が全体に目を光らせます。子どもたちはほぼ、大人に頼ることなく自分の力でみかんを収穫していました。年少だったころを思い返すと、本当に一人ひとりが成長したんだなあ…、としみじみとした思いにもなりました。

あといくつで10個になるのか一生懸命考えながら、自分の力でみかん狩りをする子どもたちからは、

「自立心」「自然との関わり・生命尊重」「豊かな感性と表現」「数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」などの10の姿が、折り重なり混ざり合いながらそれぞれの色彩を帯び、一人ひとりに力をつけているように感じました。

「ああ、楽しかった！」

「山口さん、ありがとうございました！！」

担任から促されるまでもなく、自然と山口さんにお礼を言う姿は、昨年度の年中さんの後ろ姿と重なりました。

行事はつながり、そしてそこにいる人たちの想いや願い、やさしさも自然とつながっていく…。そんな素敵な感覚を味わうことができた、素敵なみかん狩りの時間でした。

いよいよ明日より冬休みとなります。

今年一年も、いろいろとお世話になりました。ご家族で良いお年をお迎えください。



二学期の園景



ゆうゆう劇場



園バス避難訓練

命を守ること、豊かな心を耕すこと、伝統や文化を知り大切にすること、食に対して感謝の気持ちを持つこと。様々な行事が、それぞれに意味を持ち関連し合いながら子どもたちは成長していった二学期でした。



おもちつき

保育参観発表会に向けてがんばる
かっこいい年長さんの姿を見て
あこがれを抱く年中さん、年少さん

年長さんが大変だと申し出た
冬のお楽しみ会の進行役
飾りつけは、年少さんもいっしょに
手伝ってくれました
本番の緊張した表情
それでもみんなでがんばった進行役
そこには一歩
年長さんに近づいた姿がありました。

勇気を出して園長先生に
みんなでお願いしたみかんパーティー
みんなで決めたことだから
みんなで協力したことだから
最後まで仲間を大切に
がんばることができました。

年少さんも年長さんも
とてもおいしそうにいただいていた
最後に年中さんにお礼を言う年長さん

想いはつながり、
また新たな一歩を踏み出します



ほし組発表会



にじ組発表会